

夜光珠怪異

帝キネ時代映畫

原作並脚色者 上島量
 監督者 山下秀一
 撮影者 鍋本榮一郎
 主要役割
 牧野隼人 明石緑郎
 聖僧ラゴラ 小島洋々
 金藏 林誠太郎



寫眞 一夜光珠怪異一帝キネ山下秀一作品。
 右が主演者の明石緑郎。

飯田左次馬 市川海老三郎
 村井源左衛門 青木芳美
 吳啓 大野三郎
 嶋の勘十 日本一男
 瀬沼庄太夫 喜多見順
 鈴木三四郎 嵐環子
 緋櫻お胸 松枝さくら
 お春 都さくら

略筋——不知火燃ゆる筑紫の國の南、黒船と關燈さびドロと南京玉に彩られた不可思議な港ナガサキは今日も異國人の祈禱の鐘に暮れて行く。浪人牧野隼人に此處に住んで三年、戀なく名譽もなくたゞ恨を殘して明日この街を去らんとしてゐた。この夜彼が會ふた遊女初瀬は彼にさつて唯一人の親切な優しい女であつた。折柄起る海賊平戸屋吾兵衛の捕物騒ぎのさなか、隼人は父に誥腹切らせた不正なる代官村井に燃ゆる復讐の一刀を浴びせた。その翌日彼は平戸屋吾兵衛、緋櫻お胸、吳啓、飯田左次馬の四人組に救はれて船中に傷ける身を横へてゐた。彼等は天竺寺の本尊にはめられた夜光珠を盗み代官村井の後押しした老中柳澤美濃守に賣るべく東上の途中であつた。かくて佛眼をくり抜いた嶋の勘十の即死を見てゐる彼等は更に左次馬、吳啓の遺死に達し佛罰！天竺僧ラゴラの妖術——その執念の怖しさにおびえた。斯くて事件は江戸に移され夜光珠を圍つて益々不可解な謎の事件は進展して行くのであつた。